

かべ新聞

第 150 号

2022 年
5 月 20 日

J R 東海労働組合
新幹線地方本部
東京車両所分会

本橋さんへの出向事前通知は 絶対認められない！

5 月 18 日、本橋さんへ出向に関する 4 回目の面談がありました。本橋さんはこれまでの面談で、「出向について正当な理由があれば拒否できるのか？」などを質問してきましたが、会社は「適切に行っている」「個別に判断した」など同じような回答を繰り返すだけで、本橋さんが納得のできるものではありませんでした。

また、「苦情処理会議の前に就労条件を提示したことは認められるのか？」ということについては、「問題ないという回答を受けている」という回答でした。

本橋さんは、「疑問を解消するためには人事課長と面談する場」をつくることを求めましたが、「それは、できないと思う」との不誠実な回答でした。

その後、「出向先の就労条件を渡したい」と言ってきましたが、「私は納得していない。これでは強制出向だ！」と抗議しました。

強制出向は、許さない！

本橋さんは抗議をしましたが、「本橋さんに大事な話がある」と所長室へ移動させられました。そこで所長が「事前通知」を読み上げたので、「私の疑問が晴れない。その中で事前通知書が出されても受け取れない」と抗議しましたが、聞き入ることはありませんでした。

本人の意思を無視して出向させることは、強制出向です。絶対に許すことはできません。

皆さん！この様な会社・所長の対応、やり方をどう思いますか？誰もがこの様なことがあっていいのか！と思うはずです。しかし、これが会社の実態です。理不尽な会社のやり方には、今後もしっかりと抗議しましょう。

私たちは会社の理不尽な出向を許さず、

撤回させるまであらゆる手段で闘います！